

1 目的

次代の農業・農村を担う先導的実践組織として、会員相互の連携と資質向上及び組織の強化をはかるとともに、JA青年部の活動を広く一般に理解してもらうことにより、農業を基礎とした地域活性化を推進する。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1) ポリシーブックを核とした取組み

・ポリシーブック研修会を実施し、地域課題の洗い出しや青年部同士の意見交換を行いました。

・ポリシーブックを活用した地域農業の課題共有、対策の協議を目的に、「地域振興局とJA青年部との語る会」を企画し、南薩地域振興局で先行実施しました。



(2) 食農教育活動、青年部活動発信への取組み

・食農教育・組織活性化をテーマとした手作り看板コンクール、1分間動画コンクールを実施しました。また、おいどん市場来場者による看板コンクールの審査投票を行いました。

・看板コンクールの審査投票で投票数が一番多かった作品（JAあいら青年部作成看板）については、全国域のコンクールで最優秀賞を受賞しました（鹿児島県初受賞）。

・各種団体（JA女性部、漁青連）と連携し、児童福祉施設への農作物寄贈、食農教育活動を実施しました。



3 今後の課題、取組み

・ポリシーブックを活用した取組は、農業現場の課題発信、行政やJAと連携した活動に必要であることから、引き続き地域振興局との語る会やJAとの意見交換会での活用促進を強化していきます。